



ものづくり広報

平成29年度「鈴鹿市ものづくり企業交流会」を開催します

市では、市内中小製造企業が有する優れた技術や製品について、展示を通じて広くPRすることで、企業同士でのマッチングの機会を創出することを目的に、鈴鹿市ものづくり企業交流会を開催します。8回目を迎える今年度は、鈴鹿ハンターを会場とし、「ものづくりのまち 鈴鹿」を企業関係者のみならず一般市民にも広くPRします。

◆日時 平成30年1月21日（日）10時～16時

◆場所 鈴鹿ハンターショッピングセンター1階センターコート、サブコート、2階特設大催事場

◆入場料 無料

◆主催 鈴鹿市

◆共催 鈴鹿少年少女発明クラブ

◆後援 鈴鹿商工会議所、SUZUKA産学官交流会、鈴鹿工業高等専門学校、鈴鹿大学、鈴鹿医療科学大学、三重県、公益財団法人三重県産業支援センター（以上予定）

◆主な内容

○企業展示会（10時～16時）

市内中小製造企業26社の展示を中心に、鈴鹿市ものづくり産業支援センターの5つの連携機関が出展します。

▼展示ブース配置図

| | | | | | | |
|------------------|--------------|----------|----------|-------------|----|----|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | |
| 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | |
| 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 |
| 鈴鹿市ものづくり産業支援センター | SUZUKA産学官交流会 | 鈴鹿医療科学大学 | 三重県工業研究所 | 三重県産業支援センター | | |



▲一昨年の企業展示会の様子

【出展企業】 1：鈴鹿工機(株)、2：三田工業(株)、3：(株)南条製作所、4：三恵工業(株)、5：(株)野島エンジニアリング、6：(株)ヨシザワ、7：(株)マザキナ、8：(株)中京医薬品、9：(株)丸協食産、10：(株)すすきゅう、11：西川製菓、12：(有)カネスエ製麺所、13：AGF鈴鹿(株)、14：三重樹脂(株)、15：(株)小林鋳金、16：(株)プリンシプル、17：フチイエンジニアリング(株)、18：ZAN(株)、19：(有)ウィリーキッズ、20：(有)トクセイ工業、21：(有)OFFICE ZPI、22：(有)三鈴印刷、23：(有)小林フォーミング、24：関精密製作所、25：田中軽工業(株)、26：(株)辻プロテック工業

【連携機関】 SUZUKA産学官交流会、鈴鹿工業高等専門学校、鈴鹿医療科学大学、三重県工業研究所、(公財)三重県産業支援センター、

○鈴鹿市ものづくり産業支援センターの事業紹介（10時～16時）

現場支援や人材育成研修、企業自己診断など、ものづくり産業支援センターの事業を広く紹介します。

○鈴鹿少年少女発明クラブによる子どものすずか輪ゴムグランプリ（11時～15時）

鈴鹿少年少女発明クラブで活動する小学生が、1年間の活動の集大成として自作の輪ゴムカーを持ち寄り、レースに参加します。

○「クラリティフューエルセル」の展示（10時～16時）

水素を燃料にして走る燃料電池自動車を展示します。

○AGF鈴鹿(株)による無料ドリンク提供（10時～16時）

AGF鈴鹿(株)のご協力により、コーヒーなどの無料振る舞いをを行います。

○鈴鹿高専による企画（10時～16時）

VR体験 「It 's a big world ～昆虫の世界を体験しよう!～」、リニアモーターカーの模型展示、その他鈴鹿高専の事業を広く紹介します。

○第5回すずか輪ゴムグランプリ（12時30分～15時30分）

厳しい競争やコストの削減を求められる世界の中で培われた市内中小製造企業が有する技術と開発力について、輪ゴムという原始的な動力を使った車の制作や競技会を通じてご覧いただけます。また、参加した企業間の交流や親睦を深める場づくりとします。今回は、鈴鹿少年少女発明クラブの子どもたちの参加もあり、例年以上の熱いバトルが期待されます。

すずか輪ゴムグランプリ エントリーチーム



▲第4回すずか輪ゴムグランプリ参加者

▼第4回大会の優勝車



| ゼッケン No | 企業名・個人名 | チーム名 |
|---------|---------------|------------------|
| 1 | 株式会社南条製作所 | ヤングナンショウ |
| 2 | AGF 鈴鹿株式会社 | 設備管理チーム |
| 3 | 株式会社ヨシザワ | YOSHIZAWA RACING |
| 4 | 鈴鹿工業高等専門学校 | ゴムの神様 |
| 5 | AGF 鈴鹿株式会社 | 新入社員チーム |
| 6 | 株式会社岩間化学 | with I (ウィズ アイ) |
| 7 | 鈴鹿工業高等専門学校 | 輪ゴムの錬金術師 |
| 8 | 株式会社テック東栄 | "DUTERTE" (どってて) |
| 9 | ティ・エス テック株式会社 | SHK16 |
| 10 | 鈴鹿工業高等専門学校 | 弾性☆変形 (めたもるふぉーぜ) |
| 11 | 株式会社美建 | Biken FIGHTERS |

BCP（事業継続計画）セミナーを開催しました

50年以内に90%かそれ以上の確率で発生すると想定される南海トラフ地震。こうした状況の下、企業が災害やテロ攻撃などの緊急事態に備えて、事業継続のための方法や手段などの対応マニュアルを策定することが急務となっています。国では事業継続計画（BCP）の策定率の目標値を、2020年までに大企業ではほぼ100%、中小企業では約50%と掲げています。

こうしたことから、市では11月7日（火）、「三重県・三重大学 みえ防災・減災センター」と「みえ企業等防災ネットワーク」との共催で、「平成29年度地域別企業防災研修 BCP（事業継続計画）セミナー」を開催しました。

セミナーでは3つの題目で講演を行いました。この内、「本気で作る事業継続計画（BCP）」では、事業継続計画を単なるマニュアルとして終わらせるのではなく、より実効性のあるものとして活用できるようにするための策定ポイントについて、みえ防災・減災センターの講師が、これまでの多くの企業への豊富な策定サポートの経験に基づいて、分かりやすく解説しました。

市では事業継続計画の策定について、ものづくり産業支援センターによる支援だけではなく、みえ防災・減災センターへの橋渡しも行っていますので、お気軽にお問い合わせください。

○みえ防災・減災センター Tel059-231-5486 bosai@crc.mie-u.ac.jp

○みえ企業等防災ネットワーク Tel059-231-5694 kigyo-bosai@dimio.mie-u.ac.jp